

洪水時に混乱しないように

あなたの町の防災タイムラインを作ってみませんか？

1. 犠牲者を伴う洪水が多発してます 堤防決壊後の避難など避難遅れも指摘されています



令和元年10月の台風19号
千曲川の長野市での決壊

長岡市でも信濃川などの洪水の可能性がります。家庭（自助）で、町内（共助）で洪水への備えを進めてください。



特に、警報が発令された場合に、防災関係者があわてずに動けるように、役割を決めておいたり、訓練しておくことが大切です。

2. 洪水時の避難に関する情報が防災の基本

警戒レベル3は高齢者のみならず、要配慮者や避難行動要支援者も避難を開始する大事な合図だよ！

要配慮者（災害時要援護者）
避難行動要支援者
自宅に生活している人たちのうち、自力避難が困難で、避難にあたって特に支援を要する人
施設入所者や入院患者等は含まれません。

警戒レベル4は例外なく、全員即避難だよ！
警戒レベル4までに必ず避難！
緊急安全確保 命の危険 直ちに安全確保！

市町村の情報 住民が取るべき行動 警戒レベル
2 自らの避難行動を確認
3 危険な場所から高齢者等は避難
4 避難指示
5 緊急安全確保 命の危険 直ちに安全確保！

3. はたして対応できるか？

令和元年10月に発生した台風19号により、長岡市には「避難準備・高齢者等避難開始」、「避難勧告」が発令。

この警報に対する町内の対応について聞き取りを行った。



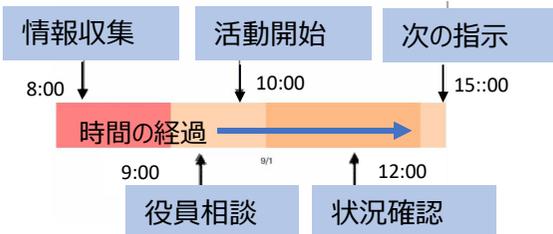
初動に問題あります！

■自主防災会の役員、スタッフが落ちついて対応できるようにするための取組です。

地区	活動	具体的行動など
H連合 丘陵含む	無し	「うちの地域は危険無いので騒ぐ必要なし」で情報出た。
O連合 信濃川沿い	△	・半数ほどの町内では要支援者に連絡し、支援したが過半数町内はアクションなし。
M連合 信濃川沿い	△	・要支援者を訪ね、避難所に誘導した町内もあったがアクションなし町内多い。
T町 信濃川沿い	○	・準備情報で町内会長から班長に指示、12名の要支援者を訪ねた。
N町 信濃川沿い	○	・町内会長指示で班長が全対象者に知らせ、高齢者13名が指定避難所に避難した。
S町 ほぼ中心部	△	・町内会長が役員、班長に指示するも要支援者名簿が非開示であった。
O町 中心部	△	・町内会長が班長に指示し、高齢者に伝えるが、避難者は「ゼロ」
M町 中心部	△	・町内会長は動かず、民生委員が12名の要支援者に声掛け、6名が避難

中越市民防災安全士会でR元年11月ヒアリング

タイムラインとは？



スケジュール表、予定表のことで

4. マイ・タイムラインとは

■マイ・タイムラインとは水害に備えて、自分や家族の取るべき行動を整理し、時間ごとにまとめた「避難行動の計画」です。「いつ」「だれが」「どのような準備や行動をするのか」をあらかじめ決めておくことで、いざという時に落ち着いて行動できます。

■家族で相談しながら作ってみましょう。

2-3日前 1日前から当日

信濃川早期警戒情報 3 高齢者等避難 4 避難指示

車で高台への避難検討 持出品の不足チェック 高齢者、傷病者避難開始 全員が避難！

5. わが町の防災タイムラインとは

- ①自主防災会などが「防災関係者の行動開始タイミングや役割」を明確にしたものです。
- ②逃げ遅れとなりがち「避難行動要支援者」などに対する具体的な支援策を含みます。
- ③警戒レベル3や警戒レベル4に対応した避難行動が確実に取られるよう、住民に行動を呼び掛けたり、避難の支援をするなど大切な行動を計画にしたものです。

災害の程度	家族・町内	家族のタイムライン	わが町の防災タイムライン
平常時にしておくこと	・避難先を知る ・警報の意味を知る ・ハザードマップを理解する	事例 ・避難先を決めておく ・支援について決めておく ・情報伝達の仕組み作りと訓練	事例 活動準備、発生時の想定
警戒レベル1	身の回り点検		
警戒レベル2 ・信濃川早期警戒情報	避難準備	臨時防災会議	避難指示
警戒レベル3	高齢者等避難	警報を伝える	避難の支援
警戒レベル4	全員避難	警報を伝える	避難確認
警戒レベル5	より安全な場所に		安否確認

6. 平常時の仕組みづくり、準備の大切さ



事前の準備がないと、臨時防災会議ひとつ開くことができません。名簿がないと、だれがだれを支援するのかわかりません。同様に「全員避難」できたかどうか、確認しようもないですね。

<平常時に準備しておくこと>

- ・(臨時)防災会議のことについて決めておく
- ・要支援者をサポートする仕組みを作る
- ・情報伝達方法を決め、訓練する
- ・避難先について地域で合意しておく
- ・避難所運営への関わりを知っておく
- ・名簿整備など「安否確認」方法を決めておく

多分、この様なことが平常時の準備となるでしょう。

安否確認の方法は決まっているか？

あなたの町の防災タイムラインを作いませんか？

「わが町の防災タイムライン」の出前講座を用意しています。

- ・自主防災会の会長、町内会長、防災委員など地域の防災リーダーの方々と一緒に「わが町の防災タイムライン」を作ります。
- ・講座の所要時間は1時間半程度です。
- ・防災リーダーとしてどんな行動、準備が必要と考えていただいたものを「わが町の防災タイムライン」として整理します。
- ・防災タイムラインの概要を学べる40分程度の講座も提供できます。
- ・講座を検討、あるいは開催をご希望の方は長岡市危機管理防災本部 あるいは中越市民防災安全士会 電話0258-77-3918に連絡ください。アドレスは anzenshikai@nct9.ne.jp です。(土日ならびに火曜がお休みです。)